

特別会計決算

【特別会計】特定の目的のための会計。保険料など特定の収入があり、一般会計から切り離してその収入・支出を経理する会計。
※安芸高田市には、11の特別会計があります。

国民健康保険特別会計 国民健康保険を運営する会計

〈歳入〉41億1,900万円
〈歳出〉37億5,115万円

加入世帯4,310世帯
加入被保険者6,566人
(平成28年度末時点)

後期高齢者医療特別会計 主に75歳以上の方が加入する 後期高齢者医療保険を運営する会計

〈歳入〉4億3,399万円
〈歳出〉4億2,484万円

加入被保険者6,474人
(平成28年度末時点)

介護保険特別会計 介護保険を運営する会計

〈歳入〉43億5,829万円
〈歳出〉42億6,043万円

介護や見守り支援が必要と認められた要介護認定(要支援認定)者2,701人
(平成28年度末時点)

介護サービス特別会計

〈歳入〉0万円
〈歳出〉0万円

平成27年度からの地域包括支援センター業務委託に伴い、要支援認定者に対する介護予防支援業務を終了、今後は会計を閉鎖

公共下水道事業特別会計 吉田都市計画区域の用途地域内で 事業を実施

〈歳入〉2億7,722万円
〈歳出〉2億7,712万円

排水設備普及促進補助金による水洗化率の向上事業の実施

特定環境保全 公共下水道事業特別会計 八千代・甲田・向原処理区を対象に 事業を実施

〈歳入〉4億4,634万円
〈歳出〉4億4,627万円

供用開始後22年を経過した向原浄化センター耐震・長寿命化実施設計を完了

農業集落排水事業 特別会計

市内12地区に整備している
農業集落排水施設の管理事業

〈歳入〉4億4,134万円
〈歳出〉4億4,121万円

災害時支援協定を締結
経営戦略を策定し、市ホームページにて周知



浄化槽整備事業特別会計 集合型下水処理区域外における 各家庭への浄化槽設置管理事業

〈歳入〉3億3,229万円
〈歳出〉3億3,220万円

平成28年度101基新設
(管理総数約3,000基)

コミュニティ・プラント 整備事業特別会計

甲田町吉田口地区対象施設管理事業

〈歳入〉994万円
〈歳出〉986万円

大型浄化槽による処理場の適正管理を実施

簡易水道事業特別会計

市内13認可区域(給水人口が101～5,000人の区域)へ安定的に水を供給するための施設管理事業

〈歳入〉7億2,234万円
〈歳出〉6億6,368万円

八千代給水区の水量拡張工事、美土里給水区の区域拡張工事を実施。平成29年度から企業会計の水道事業に統合

飲料水供給事業特別会計 高宮町2区域(給水人口が100人以下の 区域)の飲料水供給事業

〈歳入〉1,549万円
〈歳出〉1,331万円

安定的な水供給のため施設の適正管理を実施。平成29年度から企業会計の水道事業に統合

※万円未満の数値は切り捨てています。

平成28年度の主な事業(抜粋)

「人がつながる田園都市 安芸高田」の実現のため、平成28年度に新たに取り組んだ事業などの一部を紹介します。

人が集い育つ まちづくりへの挑戦

- ・結婚サポート事業
- ・起業支援事業
- ・子育て・婚活世帯向け住宅取得補助事業
- ・地域未来塾事業
- ・保育料の軽減事業
- ・放課後児童クラブ拡張事業
- ・子育て応援券発行事業
- ・ブックスタート事業

放課後児童クラブ拡張事業 3,634万円



吉田小学校区のイルカクラブ増築を行うことで、従来の離れた場所(既存のイルカクラブ・吉田小学校内1階と3階の教室を利用した第2イルカクラブ)での運営形態から、イルカクラブ(既存と増築分)を1～3年生、第2イルカクラブ(吉田小学校内1階教室)を4～6年生とそれぞれ一つの場所とすることで、異なる学年との交流もでき、子どもたちの活動の幅も広がっています。

安心して暮らせる まちづくりへの挑戦

- ・空き家対策事業
- ・消防用資機材搬送車更新事業
- ・公共施設配置適正化事業
- ・公共施設改修事業
- ・健康づくり推進事業
- ・資源リサイクル推進事業

空き家対策事業 987万円



安芸高田市定住に向けた住宅政策として、新たに空き家を住居として活用するための補助金制度及び老朽危険建築物除去の補助金制度を創設しました。また、空き家の有効利用促進のため、空き家活用等専門スタッフを雇用して空き家バンク登録を推進し、空き家情報バンクを通して28件の成約がありました。

地域資源を活かした まちづくりへの挑戦

- ・地場野菜の活用拡大事業
- ・ふるさと応援寄附推進事業
- ・伝統芸能を活かした観光推進事業
- ・ジビエ特産化事業
- ・農業従事者支援事業
- ・サテライトオフィス等誘致事業

伝統芸能を活かした観光推進事業 2,873万円



近年の大都市圏でのPR効果に加え、広島発地域ドラマ「舞え! KAGURA姫」の放映により、市と神楽についての関心・知名度が高まったことから、平成28年の総観光客数は、170.5万人で前年対比0.5%の増加となりました。また、郡山城下ぶらりまち歩き事業により、郡山城を含む町並みの魅力に磨きをかけ、安芸ひろしま武将隊との連携イベントや三矢の訓連携協定による周遊性を高めるよう取り組み、新たな誘客に向けた仕掛けづくりを行いました。

企業会計決算

地方公営企業法の全部、または一部の適用を受ける公営企業の会計。損益計算書と貸借対照表などで構成。
(市では吉田町、甲田町の一部区域で地方公営企業法に基づき、計画給水人口が5,001人以上の水道事業を運営)

水道事業

安全で安心な水を安定的に供給するため、適正な施設管理を行うとともに、配水管更新工事、浄水場制御盤更新工事等の水道施設整備を実施し、効率的な経営に努めました。

損益計算書		貸借対照表	
収益	2億7,457万円	固定資産合計	31億1,226万円
費用	2億6,090万円	流動資産合計	3億4,615万円
特別利益	0万円	資産合計	34億5,842万円
特別損失	14万円	負債合計	23億7,615万円
当年度純利益	1,352万円	資本合計	10億8,226万円
		負債資本合計	34億5,842万円

※万円未満の数値は切り捨てています。